



2024年3月期 第1四半期決算短信(日本基準)(非連結)

2023年7月28日

上場会社名 株式会社 ジーダット
コード番号 3841 URL <https://www.jedat.co.jp>
代表者 (役職名) 代表取締役社長 執行役員 (氏名) 松尾 和利
問合せ先責任者 (役職名) 取締役 執行役員 (氏名) 太田 裕彦
四半期報告書提出予定日 2023年8月9日
配当支払開始予定日
四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
四半期決算説明会開催の有無 : 無

上場取引所 東
TEL 03-6262-8400

(百万円未満切捨て)

1. 2024年3月期第1四半期の業績(2023年4月1日～2023年6月30日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	530	7.5	94	20.9	122	15.6	100	5.9
2023年3月期第1四半期	573	8.0	119	14.7	145	38.2	106	45.6

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第1四半期	26.03	
2023年3月期第1四半期	27.68	27.67

(注) 2024年3月期第1四半期の潜在株式調整後1株当たり四半期純利益につきましては、潜在株式が存在しないため記載しておりません。

(2) 財政状態

	総資産		純資産		自己資本比率	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第1四半期	4,526		3,306			73.0
2023年3月期	4,490		3,302			73.5

(参考) 自己資本 2024年3月期第1四半期 3,306百万円 2023年3月期 3,302百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
2023年3月期	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期		0.00		25.00	25.00
2024年3月期(予想)		0.00		30.00	30.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 2024年3月期の業績予想(2023年4月1日～2024年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,200	9.0	290	8.6	328	3.3	270	1.4	70.14

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
以外の会計方針の変更 : 無
会計上の見積りの変更 : 無
修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数(普通株式)

期末発行済株式数(自己株式を含む)	2024年3月期1Q	3,909,800 株	2023年3月期	3,909,800 株
期末自己株式数	2024年3月期1Q	60,472 株	2023年3月期	60,472 株
期中平均株式数(四半期累計)	2024年3月期1Q	3,849,328 株	2023年3月期1Q	3,846,708 株

四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料P.2「(3)業績予想などの将来予測情報に関する説明」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期貸借対照表	3
(2) 四半期損益計算書	4
(3) 四半期財務諸表に関する注記事項	5
(継続企業の前提に関する注記)	5
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	5

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第1四半期累計期間における、当社の主要顧客である電子部品業界は、世界的なインフレや地政学的リスクの高まりなどが設備投資に影響し、半導体需要が失速している状況を呈しています。電動化の進む自動車用途や再生エネルギー関連用途のパワー半導体は引き続き需要が強いものの、スマートフォンやPCなどの民生機器の需要低迷に加え、メモリの供給過剰状況が継続しており、先行きに対する不透明感が一層強まっています。また、FPD (Flat Panel Display) 市場では巣ごもり需要が終了し、過剰在庫からの回復ができず、依然として生産調整が続き厳しい状況に陥っており、業界全体が縮小する方向に向かっています。

このような状況の中、当社は産官学との協力関係をさらに深めることで、主力製品であるSX-Meisterの開発力を強化して、2023年6月末にアナログLSIの設計自動化に向けたACC (Analog Chip Compiler) の機能拡張版およびパワー半導体の設計分野に向けたツールの機能拡張版をリリースしました。製品の販売活動においては、ウェビナー形式のセミナーの開催やお客様との対面式な営業活動を展開すると共に、今後の業容拡大に向けて代理品のラインナップ拡張も行いました。デバイス設計受託サービスでは、顧客開拓活動を積極的に実施した結果、根強い需要を受けて順調に業績に貢献しました。一方固定費は、優先順位が低い予算案件をシフトすることで圧縮に努めました。

こうした活動を実施しましたが、FPD顧客向けの売上減少の影響もあり売上高は5億30百万円（前年同四半期比7.5%減）となり、営業利益は94百万円（前年同四半期比20.9%減）となりました。経常利益は、円安による為替差益等の計上により、1億22百万円（前年同四半期比15.6%減）となり、四半期純利益は1億円（前年同四半期比5.9%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

総資産は、前事業年度末と比較して35百万円（0.8%）増加し45億26百万円となりました。内訳として流動資産は41百万円（1.0%）増加し42億22百万円、固定資産は6百万円（2.0%）減少し3億4百万円となりました。

流動資産が増加した主な要因は、現金及び預金が34百万円（0.9%）減少し36億9百万円となった一方で、電子記録債権が50百万円（29.9%）増加し2億18百万円となったことによるものであります。固定資産が減少した主な要因は、投資有価証券が9百万円（7.7%）増加し1億34百万円となった一方で、繰延税金資産が11百万円（14.0%）減少し69百万円となったことによるものであります。

負債合計は、前事業年度末と比較して31百万円（2.7%）増加し12億20百万円となりました。内訳として流動負債は前事業年度末と比較して31百万円（2.7%）増加し12億16百万円、固定負債は前事業年度末と同額の3百万円となりました。流動負債が増加した主な要因は、買掛金が50百万円（43.2%）減少し65百万円となった一方で、前受金が63百万円（7.4%）増加し9億30百万円となったことによるものであります。固定負債の内訳は資産除去債務であります。

純資産は、前事業年度末と比較して3百万円（0.1%）増加し33億6百万円となりました。純資産が増加した要因は、利益剰余金の増加3百万円（0.2%）によるものであります。

なお、自己資本比率は前事業年度末の73.5%から73.0%となりました。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

2023年5月12日に公表しました2024年3月期の業績予想からの変更はありません。なお当資料に記載の業績見通しについては、現在入手している情報に基づいた見通しであり、当社企業の事業領域をとりまく経済情勢、市場の動向等により、実際の業績がこれら業績見通しと大きく異なる場合があり得ることをご承知お願います。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2023年3月31日)	当第1四半期会計期間 (2023年6月30日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	3,644,221	3,609,978
受取手形及び売掛金	313,136	312,206
電子記録債権	167,852	218,112
仕掛品	—	371
原材料	199	199
その他	54,862	81,288
流動資産合計	4,180,274	4,222,157
固定資産		
有形固定資産	31,615	29,487
無形固定資産	22,403	22,877
投資その他の資産		
投資有価証券	124,590	134,199
繰延税金資産	80,941	69,622
その他	50,974	48,092
投資その他の資産合計	256,506	251,914
固定資産合計	310,525	304,279
資産合計	4,490,799	4,526,436
負債の部		
流動負債		
買掛金	115,999	65,917
未払法人税等	21,419	16,587
賞与引当金	94,161	48,527
前受金	866,855	930,647
その他	86,308	154,744
流動負債合計	1,184,744	1,216,423
固定負債		
資産除去債務	3,700	3,700
固定負債合計	3,700	3,700
負債合計	1,188,444	1,220,123
純資産の部		
株主資本		
資本金	762,524	762,524
資本剰余金	893,443	893,443
利益剰余金	1,675,027	1,678,984
自己株式	△28,639	△28,639
株主資本合計	3,302,355	3,306,312
純資産合計	3,302,355	3,306,312
負債純資産合計	4,490,799	4,526,436

(2) 四半期損益計算書

第1四半期累計期間

(単位：千円)

	前第1四半期累計期間 (自2022年4月1日 至2022年6月30日)	当第1四半期累計期間 (自2023年4月1日 至2023年6月30日)
売上高	573,109	530,079
売上原価	173,301	182,929
売上総利益	399,807	347,150
販売費及び一般管理費	279,889	252,279
営業利益	119,917	94,870
営業外収益		
受取利息	5	5
為替差益	19,106	14,559
助成金収入	6,736	14,315
営業外収益合計	25,848	28,880
営業外費用		
投資事業組合運用損	298	989
営業外費用合計	298	989
経常利益	145,467	122,761
税引前四半期純利益	145,467	122,761
法人税、住民税及び事業税	30,365	11,251
法人税等調整額	8,624	11,319
法人税等合計	38,990	22,571
四半期純利益	106,476	100,190

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。